



SSKW すてっぷ だより

No.77



編集 社会福祉法人すてっぷ すてっぷ後援会

〒379-2164 群馬県前橋市東上野町136番地1

TEL 027-290-6161 FAX 027-290-6162 <https://s-step.com> w-step@s-step.com

すてっぷの日常を守りながら・・・

世界中が新型コロナウイルス感染症の脅威に日常を一変させてしまった2020年度。もうすぐ一年が終わろうとしています。夏の「すてっぷだより」から半年。すてっぷでは、利用者の皆様とご家族、職員が協力して感染予防に努めながら、それぞれの事業所の活動を休まずに続けています。

グループホームでは、休日の過ごし方を工夫し、食事や入浴の介護時の予防を徹底して過ごしています。Kid's clubとlittle kid'sでは、元気いっぱいのこども達が上手に手を洗って、うがいができるようになりました。

ヘルプステーションとサービスステーションでも外出先を限定し、手指消毒を徹底してサービス提供を続けています。ワークセンターまえばしと障害者生活支援センターでは、相談室にパーティションを設置したり、会議をZoomにしたりしながらも不安や心配を抱える方々からの相談に対応しています。

「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」や「障害福祉サービス等の衛生管理体制確保支援等事業」の補助金を活用した日中活動事業所(わーく/ひいす/とらっぱ/れいんぼう)では、ハンドソープをディスペンサー型に変更して、衛生的なペーパータオルを活用するようになったりしています。



9月には群馬中央病院の「認定看護師無料派遣講座」を利用して、職員向けの感染予防研修を行いました。講師には本部に来ていただき、Zoomを利用して各事業所5か所で受講しました。

大変わかりやすい資料を使っただけの講義に加えて現場の質問にも回答いただくことができ、日々感染予防対策に苦心しながら不安もあった職員からは「具体的に理解できて、安心につながった」と好評でした。

すてっぷを利用される皆さんにとって、毎日ができるだけ穏やかである様にとスタッフはいつも以上に笑顔を心がけてサービス提供し、いつもやっていることがなるべくいつものようにできるようにと日常を守って行きたいと思っています。

業務執行理事 坂柳幸子

2020年9月16日(水)14時~15時
社会福祉法人 すてっぷ

新型コロナウイルスの対応
~基本的な感染予防策も踏まえて~

JCHO群馬中央病院 感染管理室
感染管理認定看護師 井川沙希子

わーくはうす すてっぴ 2020年度活動報告

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により自立講座や旅行を中止せざるを得ない状況が続きましたが、7月から感染防止対策を行いながら色々な活動を行いました。

6月 新規授産スタート!

昨年の夏から、太陽光パネルの下の畑を借りて野菜作りを始めました。草むしりが大変でしたがやりがいもあり環境にも優しい活動です。ミョウガやインゲンなどを収穫しましたが、今年はジャガイモなどを栽培予定です。(永森)



7月24日(金)自立講座「ポッチャを楽しもう!」



トーナメント制でゲームする方だけ会場に入るという方法で実施。今回初めて参加する方、やったことがある方様々でしたが、皆さんとても楽しそうに参加していました。同じチームの人を応援し、力を合わせ真剣に勝負しました。勝ったチームは景品をもらってとても嬉しそうな様子でした。(澁谷)

狙いと定めて!

10月24日(土)自立講座「感染症対策を学ぼう」

毎日行っている感染予防について、意見交換をし、手洗い動画をみて実際に手洗いの確認を行いました。『今までちゃんと洗えてなかったと気づくことが出来た』『これからも感染対策を続けていきたい』と、今回の講座でたくさん学ぶことが出来た様子でした。(澁谷)



11月~12月 「働く楽しみ企画」



旅行に代わる楽しみの実現に向けて何かできないかをスタッフで話し合い、「働く楽しみ企画」として皆さんからアンケートを取り、少人数でグループで6コースに分かれて実施しました。

グループごとに参加者が集まり、内容について話し合い、主体的な意見が出され、利用者さんそれぞれのやりたいこと・楽しみたいことの実現につながりました。(松井)

外出コース 水沢観音



外食コース ホテルサンダーソン

12月12日(土) 出張ラーメン



初めて『上州山賊麺大大坊』の出張ラーメンを企画し、熱々のラーメンをみんなで満喫! コロナ禍で行動が制限される中、地域歳末たすけあい募金配分金を出張費と食事代に活用させていただき実現することができました。キッチンカーを見てテンションが上がり、写真を撮ったり、近くまで見に行ったりと楽しんでいる様子でした。(阿部)

「いただきます〜あ!」

とらっば 日帰り旅行でぐんまを満喫しました！

2020年度の旅行は、「ぐんまを満喫する日帰り旅行」を計画しました。

たくさんの候補先から「群馬サファリパーク」、「月夜野びーどろパーク」、「ちょっといいレストランでランチ」の3つに絞り、各自が行きたいところを選びました。どの旅行も晴天に恵まれ、秋のぐんまをゆっくり満喫することができました。(赤見)

10/24 群馬サファリパーク



「ホワイトタイガーのえさやりはドキドキ」



「ワニ肉のカレーはおいしい！」

11/6 レストランでランチ



「おしゃれして、展望レストラン」

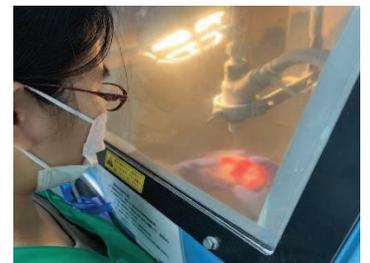


「ゆったり個室で懐石料理」

11/7 月夜野びーどろパーク



①「グラスに好きなシールを貼り」



②「機械で砂をふきかけ完成」

ぴいす 川場田園フラザでいろいろ体験！

今年度のぴいす施設旅行は日帰りで川場田園プラザに行ってきました。感染予防のため、4台に分かれて出発。1時間位で到着しました。まずはぶどう園でぶどう狩り。15分位の詳しい説明を聞いてから、一人ひとりがほしいぶどうを選んではさみでチョッキン。たいせつにお土産として持ち帰りました。



イエーイ！ネームプレート作ってまーす



これに決めました



ニジマス釣れた!



川辺を散策。足を水にひたして冷た〜い。

ぶどう狩りの後は、散策・釣り堀・木工体験の3グループに分かれて行動しました。ニジマスは釣ったその場で塩焼きにして食べました。木工体験では、部屋のネームプレートや小物入れを思い思いにつくりました。どのグループも本当に久しぶりの外出と遊びを楽しむことができました。(関)

ホーム (じゃんぷ・すきっぷ・すまいる・わくわく・RUN)

◆クリスマス会・新年会

今年は新型コロナウイルス対策で外食に行けなかったため、ホームごとに美味しいものを買ってきたため、クリスマス会では事前に選んだケーキを、新年会ではから揚げ・焼き鳥・鰻の入った豪華弁当を食べました。

いつものメンバーだけのイベントでしたが、ゆっくりと楽しむことができました。



クリスマス会：
今年はケーキも別々で☆



新年会：
豪華2段重ねのお弁当♡

◆新しい利用者が加わりました。

RUNに新しい仲間が加わりました。最初は緊張して、眠れない日もありましたが、日中活動と一緒に活動している人もいたため、落ち着いた表情が増えてきました。以前からRUNにいた人たちが新しい仲間を歓迎している様子も見られています。

今年度はコロナ感染拡大防止対策として群馬県の緊急事態宣言発令に伴い、帰省をせずに1か月間(4月3週目週末~5月2週目週末迄)日中活動先とホームだけで過ごす異例の生活も経験しました。困惑やイライラもありましたが、少しずつコロナ禍の生活スタイルに慣れ、おかげさまで大きく体調を崩すことなく生活ができています。(飯島)



「どうぞよろしくです」

Little Kid's Club

子供達は今年も思いきり笑って、思いきり自分の気持ちを表現して、時には大泣きして、心いっぱい体いっぱい遊びました。いつでも全開で自分の気持ちを表現できる子供達は天才です。今回はS君のキラキラ♥ハートエピソードを紹介いたします！

♥「ここにハートがいっぱい詰まっているんだ！」♥

胸のあたりを触りながら「ねえねえ、ここ(胸)にハートがいっぱい詰まっているんだよ」と両手でいっぱいを表現するS君。「何て素敵な事を言うんだろう」と思い「ん？」と聞くと「ママが言ってたよ。ママが僕のここに、いっぱいハートを入れてくれてあるんだって！」ママとのやり取りを想像して感動！「すごいね！どれどれ！見せて。あ本当だ！ハートがいっぱい！ある！ある！」そのやり取りを見てS君の親友H君。そばに来て胸のあたりをなでながら「え？そうなの？僕もママのハートいっぱいだよ！」とにっこり(*^_^*)。S君はそんなH君に「本当だね。いっぱいだよ！」と言って一緒にハートを確認して、遊び始めました。素敵(*^_^*)



子供達が愛着を覚えるこの時期を私たちは大切に支援しています。ママからの「ハートいっぱい」は情緒というコップを満たしてくれ、子供の心の発達を育む大きなエネルギーになります。このハートは子供達がチャレンジする力や勇気、達成感、自信！そして優しさ、あたたかさ……。私たちもママのようにハートをいっぱい子供達の心に届けたいと思います！（服部）

■ 研修委員会より ~コロナ禍でも工夫し、学びました。~

クレドミーティング

感染症対策の影響もあり、先輩と語り合ったり、同僚で飲みに行ったりができない日々の中で、すてっぴ職員として経験の浅い2~4年目の皆さんがすてっぴの理念を自分たちのものにするための場を作りたい！と企画し、キャリア10年の先輩職員がファシリテーターとなって、11/10、11/24、12/8の3回連続研修を行いました。『読んでいるとワクワクして来るような内容だと一つ一つの学びで感じた。』『クレドの意味を心にとどめていけば支援者として成長していける気がした。』

やってよかったぁ！！と思えた嬉しい感想です。



AED 研修

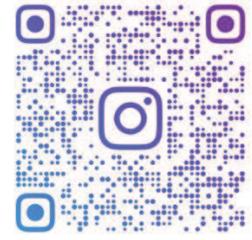
万が一に備えて毎年研修しようと企画しました。今回は1回の参加人数を7人以下にして3回実施しました。12月の寒い時期でしたが感染予防を徹底して、講師は資格を持っている職員が務めました。

日本赤十字社の協力で心肺蘇生訓練人形を1人1台準備できたので、密接を避けて皆さん熱心に学ぶことができました。

■ 広報委員会より インスタグラムで写真・動画を配信しています。 フォローをお願いします。

●ベーカリーカフェすてっぴ

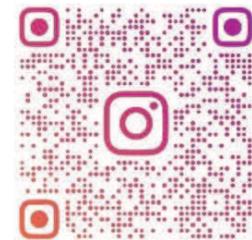
北海道産小麦とこだわりの材料、丁寧な作業で、カラダと心に美味しいパンやお菓子を作っています。季節限定の商品や、新作パン、作業の様子などを発信中。



BAKERY_CAFE_STEP

●café とらっぱ

前橋市総合福祉会館1Fのバリアフリーカフェ。ジューススタンドもあり、テイクアウトができます。人気の日替わりランチは毎日発信中。



CAFE_TORAPPA

●すてっぴのアート

すてっぴにはアート活動をしている人達が沢山います。アートサポーター佐々木良太さんによる月1回のアートやそれぞれのユニークな作品、さをり織り商品の数々等を発信中。



ART.MEMBER.STEP

●れいんぼうかんぱに

赤城山の麓で、健康野菜づくりや、ホースセラピー、ハビリテーションを中心に行っています。日々の活動の様子やお知らせを発信していきます。



RAINBOWCOMPANY.FARM

●ぴいす

元気に「働く！」思いっきり「楽しむ！」をモットーに日々の活動や、行事を中心に発信していきます。



STEP_PEACE

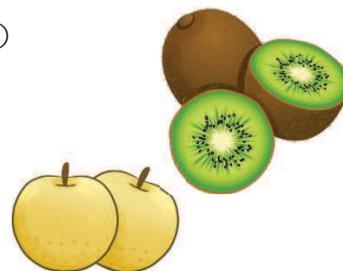
♡ 後援会費納入ありがとうございます ♡

飯島 隆光様、石井 節子様、糸数 正様、石橋 英子様、大崎 健樹様、(有)おおさき様、
大畠 良美様、女屋 常治様、小野口 房子様、金古 道子様、北見 恵美様、齋藤 直子様、
高木 伸之様、竹内 淳一様、塚田 千枝様、中山 明様、並木なつ江様、平岩 康子様、
森田 房江様、横澤 正樹様、株式会社 iMotivations 様

♡ ご寄付ありがとうございます ♡

【寄付】 坂柳 幸子様、鈴木 隆子様、鈴木 基司様、今野みや子様、匿名の方1名
(受付順)

【物品寄付】 特定非営利活動法人
難民を助ける会 (AAR JAPAN) 様 (マスク)
群馬県蒟蒻協同組合様 (こんにゃく製品)
前橋市肢体不自由児者父母の会様
(瞬間除菌消臭剤シアックワン)
女屋きみ江様 (キウイ)
関口果樹園様 (梨)



サービスステーション 義捐金をいただき購入しました。

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン(2020年4月から2020年8月)より14,300円分のイオンギフトカードを2020年11月にいただきました。このレシートキャンペーンは、上期(4月~8月)と下期(9月~3月)に分かれており、障害福祉分野だけでなく、地域パトロール活動や環境問題、文化伝承、海外支援などなど多岐にわたって活動している団体を応援するものです。今回はその浄財を使って、CDラジカセ3台を購入させていただきました。3台ともフル稼働で活躍しています。

太陽誘電株式会社及び太陽誘電労働組合より年末義捐金として、令和2年3月に124,647円をいただきました。現在スヌーズレンルームを整備していますが、そこで使用するミルクキーウェイダブル(光ファイバー)を購入させていただきました。スヌーズレンル



ームの整備にはまだまだ備品が必要ですので、今年の義捐金配分にも応募させていただいたところです。(関口)

☆2021年度後援会費の納入をお願いします☆

※2021年4月1日以降にお願いいたします。

後援会費 個人会員 3,000円~ (1口3,000円以上)

団体会員 10,000円~ (1口10,000円以上)

上記の会費を直接後援会事務局へお持ちいただくか、郵便振込にてお申し込みください。

口座番号 00120-4-192242

加入者名 「すてっぷ後援会」